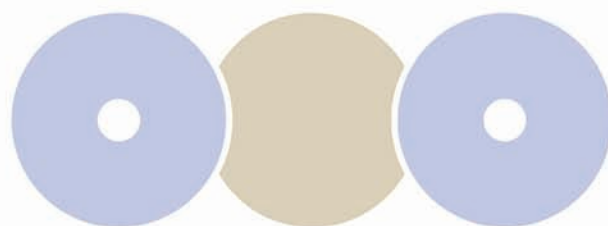




CONTENTS [目次]

- 02 | 特集 **第47回川崎大師薪能**
インタビュー：山階彌右衛門さん（シテ方観世流能楽師）
- 04 | 音楽 **ミュージア川崎シンフォニーホール**
- 07 | 歴史・文化 **東海道かわさき宿交流館**
川崎浮世絵ギャラリー
- 08 | イベントレビュー
- 10 | 美術 **市内ギャラリー情報**
- 13 | 演劇 **アルテリオ小劇場**
- 14 | 映画 **アルテリオ映像館**



第47回

川崎大師薪能

インタビュー／^{やましな や えもん}山階彌右衛門さん(シテ方観世流能楽師)

薪能は、かがり火を焚いた幻想的な雰囲気の中で、能・狂言を楽しむことができます。

川崎大師平間寺の境内に設置された屋外特設舞台で、気軽に伝統芸能を楽しむことができ、初心者の方にもおすすめです。

今回は、能『千手』でシテ(主役)を演じる山階彌右衛門さんに見どころをお伺いしました。

男女の別れを描く能

——能『千手』のあらすじを教えてください。

『千手』というタイトルで、私は千手の役を演じますが、実は平重衡が、両ジテ(主役と同格)扱いとしてストーリーの中心にいます。大抵の能では幽霊が出てきますが、『千手』では一人も出てこず、歌舞伎と同じようなお芝居調になっていますので、話に入っていくやすいと思います。

平清盛の五男である重衡は、一の谷の戦いで源義経の奇襲を受けて捕まってしまう、鎌倉へ護送されます。重衡は非常に優秀であったため、源頼朝は重衡を殺さずに、自分の鎌倉政権下で仕事をさせようと思ひ、絶世の美女である千手を遣わせませす。しかし、重衡は父の命で奈良の東大寺と興福寺に火を放っていたことから、お坊さんたちに大変恨まれており、奈良へ引き渡さざるを得なくなります。重衡が鎌倉で過ごす最後の夜が今回の舞台となっており、千手が琵琶や琴を持って現れ、一緒に和歌を詠み、舞を舞ってお慰めし、互いに今生の別れを惜しみます。



大河ドラマのアナザーストーリー 能におけるイケメンとは

——今回、物語の中心人物である重衡を演じるのは観世三郎太さん。観世御宗家の御子息で、山階さんにとっては甥にあたられます。どうしてこの演目を選ばれたのですか？

ちょうど大河ドラマの源氏と平家の物語と多少関連がありますので、興味を持っていただきやすいかと思っています。また、三郎太が川崎大師薪能の一週前に、福岡で同じ『千手』を、私ではなく家元と舞うということも理由の一つです。演じる相方が変わるとどう違ってくるのか、お互い非常に勉強になると思いますね。

——お若くて凛々しい三郎太さんは重衡役にぴったりに感じます。

20代でイケメンですが、重衡の役を演じるのは、良い男でなければなりません。能における良い男とは、姿勢や振る舞い、言葉遣いなど、全体に品位があることです。奈良へ送られ首をはねられる前夜の話ですから、周りの人から「この人は惜しい人だ」「なんとかお慰めしよう」と思われるような人物であることも、この曲の大事なところ。三郎太にはぴったりの役だと思います。

重衡の“動かない”演技にも注目

——重衡の人物像や境遇にも注目すると、より共感できそうですね。

重衡は望んで戦に行ったのではなく、父親の命令で戦へ赴きました。東大寺の大仏に火をかけて燃やしたことは事実ですが、一説には、火が誤って飛び火したという説

もあります。能はこちらの考え方に立っており、重衡は決して仏像を燃やすことを望むような人ではないのに、結果的にはそうなってしまったという大きな苦しみを抱えています。本来、薪能には「神様や仏様に奉納する」という精神がありますので、川崎大師様で上演するという事は曲の供養にもなり、大事なことと思います。

重衡はほとんど動かず、謡だけで自らの没落する心境を表していくのですが、それがいかにも能らしくて格があり、私は重衡の役が非常に好きですね。舞を舞っている千手よりも、動かない重衡の方がよっぽど演技をしています。能は動かずとも美しく、台詞を言わない無の状態も“芸”ですから、難しいのですが、修習できると非常に良い能になると思います。

言葉の意味が分からなくてもいい表現の極意とは

——能は言葉が少し難しく感じますが、見どころはありますか？

お客様は「言葉の意味は何だろう」というふうにも考えるかもしれませんが、一切分からなくても良いのです。この曲には語り調の場面があり、謡のやり取りが「聴かせどころ」の一つです。「自分はもうだめだ」と嘆く重衡を千手が慰め、二人で「今に望みがなくとも来世では」と一緒に謡を詠みます。お客様にはその時々雰囲気「ああ慰めているのか」といった気持ちを感じていただくことが一番だと思います。

——演じるにあたり、何か気を付けていらっしゃることはありますか？

プロフィール

山階 彌右衛門 昭和36年生まれ／二十五世 観世左近元正 次男／父及び二十六世 観世清和に師事／重要無形文化財総合指定保持者／一般社団法人観世会副理事長／一般財団法人観世文庫常務理事／第40回伝統文化ポーラ賞 優秀賞受賞

人間は上手くできていて、例えば悲しい謡は、高い音で謡っていても百回謡っていると悲しく聞こえてきます。悲しいからといって低い音で謡おうとすると、お客様には途端に伝わらなくなります。はじめは基本通りに謡い、何百回と謡うにつれて、自然とでき上がってくる。表現の難しさであり、面白さでもありますね。

観世御宗家による舞の妙技

—御宗家(家元)の観世清和さんは、『恋重荷』という演目を舞囃子^(※)形式で演じられます。

能のあらすじは、お姫様に恋煩いをしたおじいさんが、「重荷を持って庭を百周できたならば姿を見せましょう」というお姫様の言葉を信じるも、重荷を持ち上げることができずに精根尽き果て、亡霊になって出てくるというものです。舞囃子では、この老人の亡霊の舞をご覧いただけます。恋の力や裏切られた気持ち山嵐のように凄まじく発せられ、手にした杖も、強さの象徴のように用いられます。ストーリーはあまり気にせず、舞の妙技をじっくりとお楽しみいただくと良いかと思えます。

初めての方も楽しめる薪能

—薪能では、だんだんと日が暮れる野外で、浜風や薪の燃える音を感じながら鑑賞する雰囲気も人気です。

『千手』は、薪能での上演にとっても合っていると思います。設定も夜ですし、どこか暗い影のあるところもいいですね。普通に上演すると1時間半程度の長い曲ですが、

※面・装束を付けず、紋服・袴姿で地謡と囃子にて、能の一番面白い部分を舞う形式。

こぼれ話

「重衡」という名前の食べ物がある!?

昔は、居酒屋で締め「重衡」と言えば「焼きおにぎりの茶漬け」が出てきていたそう。重衡が奈良の東大寺の大仏を焼いたことや、奈良県人の茶粥を食べる風習にちなんでいたようです。

チケット購入特典

チケットを持って川崎大師周辺を巡ろう!!

川崎大師薪能のチケットをお見せいただくと、川崎大師表参道商業協同組合と川崎大師仲見世通会の協力店舗でお得なサービス特典を受けられます。協力店舗やサービス内容などの最新情報は随時ホームページを更新いたします。

川崎大師薪能ホームページ▶



初夏のおすすめスイーツ

餅陣住吉

「くずもちサンデー」

マザー牧場とコラボしたソフトクリームが久寿餅と絶妙にマッチ。

- 530円(税込)
- 営業時間16:30まで



大谷堂

「わらびもちアイスバー」

シャリシャリ新食感。きなこ黒みつ味はお好みで黒蜜をかけてどうぞ。

- 250円～300円(税込)
- 営業時間17:00まで



今回の「^{よひぎくの まい} 鄧曲之舞」という特殊演出では、1時間程度にまとめられていますので、初めての方も楽しみやすいと思います。

とは言っても、私たち兄弟が子どもの頃は、男女の別れなんてまだ分かりませんから、観世能楽堂の定期公演で『千手』があると、「また“せて”だよ」「ああ長くてつまらない」と言いながら見ていたのを覚えていますね。(笑)

もちろん良いお天気になってほしいですが、もし雨が降って会場が変更になったとしても、私は良いと思っています。信徒会館は客席と舞台が非常に近いので、目に見えない息遣いや感情が一層伝わりやすく、まるで「どこか家の中で時代が回っている」というような感覚でご覧いただけるのではないかと思いますね。

まずは敷居を跨いでみて

—初めてのお客様へメッセージをお願いします。

能は「敷居が高いものである」ということは間違いありません。しかし、一旦敷居を跨いでしまえば、どっぷりと浸かりますから。一度ご覧いただければ、どんどん能の良さのよなものを感じていただけると思っています。

重衡は^{ひなもん}直面という、能面を付けられない役で、品のある装束を身にまとっており、ビジュアル的にも親近感が湧くと思います。千手も華やかな装束を着ており、1時間の中で謡も舞も、様々なエッセンスを見ることが出来る面白い曲ですので、ぜひお楽しみいただければと思います。



能「千手 鄧曲之舞」山階彌右衛門(撮影:前島吉裕)

公演情報

Information

第47回

川崎大師薪能

[日時]2022.5.24(火)17時半開演

[会場]大本山川崎大師平間寺 特設舞台
(雨天時:信徒会館)

[演目]薪能法楽

大導師 貫首 藤田隆乗

(大本山川崎大師平間寺)

仕舞「清経キリ」岡本房雄

「杜若キリ」鶴澤 久

「善知鳥」観世恭秀

狂言「蚊相撲」三宅右近

舞囃子「恋重荷」観世清和

能「千手 鄧曲之舞」山階彌右衛門
観世三郎太

◆開演前17時より出演能楽師による見どころ解説を予定しています。

◆英語版プログラムの配布もごじます。

[チケット]

◆チケットぴあ(Pコード:511-347)

<https://w.pia.jp/t/kawasakidaishi/>

◆川崎駅北口

かわさききたテラス観光案内所

平日9:00~20:00(土日祝日は19:00)

◆ミュージア川崎シンフォニーホール

チケットセンター

TEL:044-520-0200(10:00~18:00)

◆大本山川崎大師平間寺

TEL:044-266-3420(9:00~15:30)

ほか

[料金]S席/6,500円

(区分指定・区分内自由/雨天時 信徒会館入場可)

A席/4,500円

(区分指定・区分内自由/雨天時 払い戻し)

U25/2,000円

(当日要身分証提示。区分指定・区分内自由/雨天時 払い戻し)

※A席、U25チケットは雨天時に信徒会館への入場はできません。

[主催]川崎大師薪能実行委員会

[お問い合わせ]

川崎市文化財団 川崎大師薪能係
TEL 044-272-7366

ミューザ川崎シンフォニーホール おすすめ公演情報

ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団
名曲全集第177回 ノット×直球ブラームス!

ジョナサン・ノットが東響の音楽監督に就任して9シーズン目。年々音楽的な成果をあげているこのコンビで、ブラームスの交響曲第3番を直球勝負! 前半はフランスの現代音楽作曲家パスカル・デュサパンが2019年に作曲した、オルガンとオーケストラのための二重奏曲「WAVES」(日本初演)にミューザのホールオルガニスト・大木麻理が挑みます。



ジョナサン・ノット
©K.Nakamura



大木麻理
©Takashi Fujimoto

5月15日(日)13:15開場 14:00開演

- [出演]** 指揮:ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督)
 オルガン:大木麻理(ミューザ川崎シンフォニーホール・ホールオルガニスト)
[曲目] ドビュッシー:牧神の午後への前奏曲
 デュサパン:オルガンとオーケストラのための二重奏曲「WAVES」(日本初演)
 ブラームス:交響曲 第3番 へ長調 op. 90
[料金] S席7,000円 A席6,000円 B席4,000円 C席3,000円
 当日学生券1,000円(要問合せ)



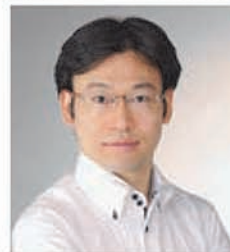
東京交響楽団
©K.Nakamura

川崎信用金庫 Presents
MUZAランチタイムコンサート 5月
いろいろな鍵盤楽器で聴くJ.S.バッハの魅力

演奏家として第一線で活躍しながら、古楽や古楽器に関するレクチャー・ワークショップなども積極的に取り組んでいる大塚直哉。今回はミューザが誇る大オルガンとポジティブオルガン、チェンバロの3種類の鍵盤楽器での演奏を通して、バッハの魅力に迫ります。

5月24日(火)12:10開演(11:30開場/12:50終演予定/途中休憩なし)

- ※終演後、出演者によるアフタートークを開催予定。(約20分間/無料/事前申込不要)
[出演] パイプオルガン・チェンバロ・ポジティブオルガン:大塚直哉
[曲目] J.S.バッハ:プレリュードとフーガ 八長調(『平均律クラヴィーア 第1巻』より)
 J.S.バッハ:プレリュードとフーガ 変ホ長調(『クラヴィーア練習曲集 第3部』より) 他
[料金] 全席指定 500円



大塚直哉

モーツァルト・マチネ 第49回 新緑のモーツァルト～イタリアの思い出
 今シーズン最初のモーツァルト・マチネは1770年代のイタリアが舞台。モーツァルトがイタリアにいたところに作曲されたボッケリーニのチェロ協奏曲では、上村文乃がオリジナル版を披露します。

5月28日(土)10:30開場 11:00開演

- [出演]** 指揮:原田慶太楼(東京交響楽団 正指揮者)
 チェロ:上村文乃
 管弦楽:東京交響楽団
[曲目] モーツァルト:交響曲第10番 K.74、交響曲第12番 K.110(75b)
 サン=ジョルジュ:交響曲第2番 op.11-2
 ボッケリーニ:チェロ協奏曲第9番 G.482
[料金] 全席指定4,000円
 U25(小学生~25歳以下)1,500円



原田慶太楼
©Claudia Hershner



上村文乃
©Goro Tamura

新型コロナウイルス感染症の影響により、公演内容、チケット発売等が変更になる場合がございます。
 最新情報はミューザ公式ホームページにてご確認ください。

お申込み・お問合せ◎ミューザ川崎シンフォニーホール [TEL] 044-520-0200(10:00~18:00) [チケットカウンター]10:00~19:00
 [Web]ミューザWebチケット <http://muza.pia.jp/>



MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL



夏、ジャズン♪

まるごと
生音 + 生配信

サマーミュージア
川崎が夏音に染まる20日間

フュアスタサマーミュージア

KAWASAKI 2022

7/23(土)~8/11(木・祝) ミューザ川崎シンフォニーホール

●チケット発売日



ホール座席券 (セット券・1回券)

Web先行発売 4/23(土) 10:00~

一般発売 4/28(木) 10:00~



オンライン鑑賞券 (おまとめ券[全19公演])

早割 5/1(日) 10:00~ 5/31(火)

12,000円 → 特別価格 **9,900円**

※各1回券は6月1日から発売します。



公演情報は
こちらから
ご覧ください。

特設サイト

サマーミュージア 検索

チケットのお申込み ミューザ川崎シンフォニーホール

・044-520-0200 (10:00~18:00) ・チケットカウンター (10:00~19:00) ・ミュージアWebチケット <http://muza.pia.jp/>



1 日 **東京隆生吹奏楽団 第14回 定期演奏会** ◎¥2,500 (A)¥2,000 (B)¥1,500
 指揮: 島田貴生 管弦楽: 東京隆生吹奏楽団 ゲスト: 東海大学付属高輪台高等学校吹奏楽部
 J. バーンズ: 交響曲第3番/ 福島弘和: シンフォニック第3番『響きの森』/ 島田貴生が選ぶ吹奏楽コンクール課題曲特集 他
 お問合せ | 東京隆生吹奏楽団定期演奏会実行委員会 090-4321-1296

3 火 **ミュゼ川崎 ホリデー アフタヌーンコンサート2022前期 奥井紫麻 ピアノ・リサイタル《ロシアン・ピアニズム》** 全席指定¥4,000 舞台後方席¥3,000
 ピアノ: 奥井紫麻
 ショパン: ロンド/ スクリャービン: ピアノ・ソナタ第2番『幻想ソナタ』/ ラフマニノフ: ピアノ・ソナタ第2番/ ショパン: 24の前奏曲
 お問合せ | 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット

5 木 **こどもフェスタ2022春 0歳から入場可能** 全席無料・事前申込制(募集は終了いたしました)
 バイオルガン: 大木麻理 おはなし: 小笠真紀
 11:00~おはなしオルガン 13:00~バイオルガンミニコンサート&照明ショー
 お問合せ | MUZA

7 土 **横浜フィルハーモニー管弦楽団 第85回定期演奏会** 全席指定¥1,000 *65歳以上の方は、当日券のみ¥500
 指揮: 伊藤 翔 管弦楽: 横浜フィルハーモニー管弦楽団
 カリニコフ: 交響曲第1番/ チャイコフスキー: 交響曲第5番
 お問合せ | 横浜フィルハーモニー管弦楽団事務局 080-3313-5851 チケット

8 日 **マウントあさま管弦楽団 第5回定期演奏会** 全席指定¥2,000
 指揮: 横島勝人 管弦楽: マウントあさま管弦楽団
 ベートーヴェン: 交響曲第2番、交響曲第5番
 お問合せ | マウントあさま管弦楽団 mountasamaoffice@gmail.com

10 火 **石田泰尚スペシャル 熱狂の夜 第1夜《無伴奏》** ◎¥4,000 (A)¥3,000 (P)¥3,000
 ヴァイオリン: 石田泰尚 チェロ: 山本裕康
 ビーバー: パッサカリア/ テレマン: 12のファンタジアより/ プロコフ: 無伴奏ヴァイオリンのための組曲第1番/ コダーイ: ヴァイオリンとチェロのための二重奏曲/ J.S. バッハ: シャコンヌ
 お問合せ | 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット

14 土 **日本フィルハーモニー交響楽団 第377回横浜定期演奏会** ◎¥8,000 (A)¥6,500 (B)¥6,000 (C)¥5,000
 指揮: カーチン・ウォン ヴァイオリン: 南 紫音 管弦楽: 日本フィルハーモニー交響楽団
 モーツァルト: 歌劇《後宮からの誘拐》序曲/ シベリウス: ヴァイオリン協奏曲/ ドヴォルジャーク: 交響曲第7番
 お問合せ | 日本フィル・サービスセンター 03-5378-5911 チケット

15 日 **ミュゼ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第177回** ◎¥7,000 (A)¥6,000 (B)¥4,000 (C)¥3,000 *当日学生券¥1,000(小学生から25歳以下の学生・要問合せ)
 指揮: ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督) オルガン: 大木麻理(ミュゼ川崎シンフォニーホール・ホールオルガニスト)
 ドビュッシー: 牧神の午後への前奏曲/ デュザン: オルガンとオーケストラのための二重奏曲『WAVES』(日本初演)/ プラムス: 交響曲第3番
 お問合せ | MUZA 東響 チケット

17 火 **フジコ・ヘミング スペシャルコンサート** ◎¥11,000 (A)¥9,000 (B)¥7,000 (C)¥5,000
 指揮: マリオ・コシク ピアノ: フジコ・ヘミング 管弦楽: 東京21世紀管弦楽団
 モーツァルト: ピアノ協奏曲第21番/ リスト: 『ラ・カンパネラ』/ モーツァルト: 交響曲第41番『ジュピター』 他
 お問合せ | 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット

21 土 **フィルハーモニック・ソサイエティ・東京 第9回定期演奏会** 全席指定¥1,500
 指揮: 矢崎彦太郎 ピアノ: 津田裕也 管弦楽: フィルハーモニック・ソサイエティ・東京
 ベルリオーズ: 幻想交響曲/ ラヴェル: ピアノ協奏曲 長調/ ラヴェル: バレエ音楽『ダフニスとクロエ』第2組曲
 お問合せ | フィルハーモニック・ソサイエティ・東京 事務局 philharmonic.society.tokyo@gmail.com チケット

22 日 **東京交響楽団 川崎定期演奏会 第86回** ◎¥10,000 (A)¥8,000 (B)¥5,000 (C)¥4,000
 指揮: ジョナサン・ノット ピアノ: ベーター・ヤブロンスキ トランペット: 澤田真人 バリトン: ジェームズ・アトキンソン 管弦楽: 東京交響楽団 他
 R. シュトラウス: ドン・ファン・シュスタコヴィチ: ピアノ協奏曲第1番/ ウォルトン: ベルシャザールの宴
 お問合せ | TOKYO SYMPHONY チケットセンター 044-520-1511 東響 チケット

24 火 **川崎信用金庫 Presents MUZAランチタイムコンサート 5月 いろいろな鍵盤楽器で聴くJ.S. バッハの魅力** 全席指定¥500
 バイオルガン・チェンバロ・ポジティブオルガン: 大塚直哉
 J.S. バッハ: プレリュードとフーガ 八長調『平均律クラヴィア 第1巻』より、プレリュードとフーガ 変ホ長調『クラヴィア練習曲集 第3部』より 他
 お問合せ | MUZA チケット

28 土 **モーツァルト・マチネ 第49回** 全席指定¥4,000 U25(小学生~25歳)¥1,500
 指揮: 原田慶太楼(東京交響楽団 正指揮者) チェロ: 上村文乃 管弦楽: 東京交響楽団
 モーツァルト: 交響曲第10番、交響曲第12番/ サン=ジョルジュ: 交響曲第2番/ ボッケリーニ: チェロ協奏曲第9番
 お問合せ | MUZA 東響 チケット

28 土・29 日 公演予定

ご来場前には必ず公式サイト「ミュゼ川崎シンフォニーホールの取り組みとお願い」をご確認ください

お客様へのお願い

- 館内でのマスクの常時着用(ワクチン接種済みの方もマスクの常時着用をお願いします)
 ※マスクを着用しない方は入場・チケットのご購入をお断りさせていただきます。
 - こまめな手指消毒、入場時のサーマルカメラによる検温、人と人との適切な距離の確保にご協力ください。
 - 出演者への掛け声、発声、お客様同士の会話はお控えください。
 - 咳エチケットを守り、まわりのお客様への迷惑をお願いします。
 - 次の症状がある場合は、ご来館・ご利用をお控えください
 - 37.5℃以上の発熱または、平熱と比べて高い発熱がある方
 - 風邪の症状(発熱、咳、くしゃみ、のどの痛みなど)がある方 ●強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方
 - 味覚や嗅覚に異常がある方 ●身近に新型コロナウイルス感染症の患者や濃厚接触者がいる方
 - 過去2週間以内に出国制限、入国後の経過観察を必要とされる国・地域への訪問歴および該当在住者との濃厚接触がある場合
 - PCR検査で陽性と判断された者と接触がある方 ●その他、体調に不安がある方
- 【新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」(神奈川県LINEコロナお知らせシステム)のご登録をお願いいたします。】

チケット購入時のお願い

- チケットをお持ちでない場合は、必ずホームページの「当日券のご案内」をご確認いただくか、事前にチケットセンター(044-520-0200)に残席状況をお問い合わせの上、お越しください。
- 万が一クラスター(集団感染)の発生が明らかになった場合、保健所に入場者の情報を提供する場合がございます。
- チケットカウンターおよび、当日券カウンター前では間隔をあけてお待ちください。
- チケットカウンターではカウンター前の混雑を避けるため、当席の間、カウンターでの直接購入を控え、予約引き取りを推奨しております。事前にチケットをご予約の上、お越しくださいようご協力をお願いいたします。

館内設備について

- 当席の間、ドリンクコーナー・ショップの営業はございません。
- 当席の間、クロークはご利用いただけません。 ●冷水器の使用は停止しております。
- 換気のため、通常よりも空調を強めております。また、隣席を空けている公演は普段よりも寒く感じる場合がございます。(フランクットの買出しは停止しております)

※2022年3月17日現在の公演情報です。都合により予告なく変更になる場合がございます。最新情報は各主催者へお問合せください。

- MUZA** マークの付いた公演はホール主催または共催です。ミュゼ川崎シンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せください。
 - 東響** マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONYチケットセンター(044-520-1511)でもご購入いただけます。
 - チケット** マークの付いた公演は、ミュゼ川崎シンフォニーホールチケットセンターにてお取り扱いしております。
 - ◎ マークの付いた公演は、ホール友の会会員割引がございます(セット券等を除く)。
- ※新型コロナウイルス感染症対策のため、席数を減らして開催する公演がございます/残席状況はお問合せ下さい/売切れの場合は何卒ご容赦下さい

ミュゼ川崎シンフォニーホールの取り組みとお願い



東海道かわさき宿交流館
TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN

「惣之助と「川崎・沖縄」展

期間／5月8日(日)～6月26日(日)
内容／川崎が生んだ詩人で作詞家の佐藤惣之助は、大正時代に沖縄を訪問し、当時の日本ではほとんど知られていなかった琉球の文化や風物などについて詠んだ詩を発表しました。こうした縁で、沖縄には惣之助の詩碑が建てられています。惣之助に始まった川崎と沖縄の交流関係に焦点を当て、その人物像や多岐にわたる活動を紹介いたします。
会場／東海道かわさき宿交流館3階
料金／無料

第23回「お屋の落語」

内容／誰でも気軽に楽しめる日本の伝統芸能「落語」。若手噺家が、日々の稽古で鍛えた話芸を披露します。
日時／5月11日(水)
14:00開演(13:30開場)
出演者／二つ目 古今亭始 前座 古今亭松ぼっくり
会場／東海道かわさき宿交流館4階
定員／100名
※新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減らす可能性があります。
申込方法／往復はがきに、住所・氏名・電話番号・参加人数(はがき1枚につき、2名まで申込み可)・「落語希望」と明記の上、〒210-0001 川崎市本町1-8-4 東海道かわさき宿交流館 まで。締切 4月26日(火)必着
料金／無料(全席自由)



古今亭始 古今亭松ぼっくり

第31回 街道講演会「徳川家康と真田氏」

内容／徳川氏と真田氏との3回にわたる抗争、天正13年(1585)と慶長5年(1600)の第一次・第二次上田合戦、慶長19～20年(1614～15)の大坂冬の陣・夏の陣についてお話しします。
日時／5月28日(土)14:00開演(13:30開場)
講師／本多隆成(静岡大学名誉教授)
会場／東海道かわさき宿交流館4階
定員／当日先着100名
※新型コロナウイルス感染状況によっては、定員を減らす可能性があります。
料金／無料



本多隆成

貸館案内 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4
TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314
<http://www.kawasakishuku.jp/>
【アクセス】京急川崎駅より徒歩約6分、JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分
【休館日】毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌平日が休館。



「歌川国芳 木曾街道六十九次之内」展

会期／2022年4月29日(金・祝)～6月5日(日)
開催時間／11:00～18:30(入館は18:15まで)
休館日／月曜日(休日の場合は翌平日)
入館料／一般500円 高校生以下無料
※障がい者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料
会場／川崎浮世絵ギャラリー

歌川国芳の「木曾街道六十九次之内」は、宿場名から連想される伝説や歌舞伎の名場面を描いた全71点の錦絵揃物です。ユーモアや怪奇性あふれる国芳の一味違う木曾街道をお楽しみください。



蕨 犬山道節
「南総里見八犬伝」に登場する八犬士のひとり。火遁の術を使う。「藁」に「火」で蕨。



(左)浦和 魚屋団七
夏祭の夜、長屋裏で舅を殺し、泥や返り血を井戸で洗い流す団七。
(右)下諏訪 八重垣姫
いびき許婚を救うため、秘宝の兜の霊力で諏訪明神の使いの狐の力を借りて諏訪湖を渡る。

掲載画像はすべて、公益社団法人川崎・砂子の里資料館所蔵
※展示内容は変更となる場合がございますのでご了承ください。

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町12-1
川崎駅前タワー・リパーク3F
TEL.044-280-9511 FAX.044-222-8817
<https://ukiyo-e.gallery/>
【アクセス】JR川崎駅北口東より徒歩2分
もしくは中央東口より徒歩3分、京急川崎駅より徒歩2分
【休館日】月曜日
(月曜日が祝日の場合は、その翌日が休館)
年末年始、展示替えの期間
【開館時間】11時から18時30分まで(入場は18時15分まで)
【観覧料】500円(ただし高校生以下、障がい者とその介護者1名は無料)
年間パスポート3,000円(購入日から1年間有効)



ホームページ、Facebook、Twitterにて情報発信中

定期能をより楽しむための 事前講座



能に必要な道具を説明している様子

3月12日の定期能を上演するにあたり、観世流・岡本房雄先生による事前講座を開催しました。前半は能に関する基礎的な内容や定期能の演目である「井筒」と「融」に関するお話をしていただきました。後半は実際に使用している道具を紹介いただき、最後には質疑応答を行いました。能楽師にしか語れないエピソードなども踏まえてお話いただき大変貴重な時間となりました。

【お客様の声より】

- 今回初めて参加しました。能楽堂があることは知っていましたが、自分はまだ敷居が高いと思っていました。たまたま定期能があることを知り、思い切ってチケットを買ってみました。事前講座では、今回の演目や能の舞台裏のことなど、とても興味深い話を聞くことができました。来週の公演がとても楽しみにになりました。(40代)
- 冊子による舞台装置等の説明、本日の能楽師の方のご説明、お装束やお道具等を展開して下さい、目を見晴らせて頂き、とてもラッキーな時間を与えられました事、有難く感謝申し上げます。(80歳以上)

(3月5日 川崎能楽堂)

つながる! 広がる! パラアート・ミーティング



パラアート＝「障がいのあるなしに関わらず親しめる芸術文化活動」について、関心のある団体・個人の皆さん同士で情報交換ができる交流会を開催しました。絵画、ダンス、音楽など多様なジャンルに取り組む28名の皆さんが日頃の活動について自己紹介。課題として、活動の情報発信や関連団体同士の横のつながりに関する声などが挙がりました。終了後も積極的な名刺交換が行われ、パラアートの輪の広がりを実感できた一日でした。

【参加者の声より】

- 川崎市内で、様々な方が様々な想いで活動をされていることを知り、刺激を受けました。
- これから色々と繋がりが広がって行けるように、またこういう機会があれば参加したいです。(3月10日 総合自治会館)

第125回川崎市定期能 ～観世流～



能「融」

今回は、観世流と和泉流狂言の能楽師の公演。第1部では、鬼瓦が女房に似ていると共通点を語る様子が滑稽な狂言「鬼瓦」と、業平の形見を身に着けた井筒が井戸を眺めて業平を想う姿に趣を感じる能「井筒 物着」を上演。第2部では、主人の恋文を運ぶ太郎冠者・次郎冠者のやりとりがとてもユニークな狂言「文荷」と、融の優雅で迫力のある早舞が見どころの能「融」を上演しました。

【お客様の声より】

- 今回初めて能・狂言を見ました。とても興味深く、もっと勉強したくなりました。次も是非来たいと思ってます。(40代)
- 第2部だけの予定でしたが、先週の事前講座に参加し、どうしても井筒も見たくなり、追加で申し込ませて頂きました。うずくまった姿勢だと井戸の底に業平の姿を懐かしむシーンが、よしみじみすると思いました。鬼瓦を見るのは何度目かですが、シンプルな話だけに、ちょっとした間の取り方で印象がぐっと変わるものと面白く感じました。(50代)
- 出演者が近く感じられて、今までにない感動を味わうことができました。(60代)

(3月12日 川崎能楽堂)

第113回 ラゾーナ寄席



毎月第3火曜のお楽しみ「ラゾーナ寄席」。学生やご新規の方にも多く来場いただきました。麻生区育ちという、二つ目の柳家小はぜさんは、婚礼の仲人の作法を隠居に相談しに行く『高砂や』を披露。続く、本寄席世話人の初音家左橋さんによる一席、料理屋で酔っ払い同士が張り合う『棒鱈』では、タコの酢漬けを「イギイボウズの酸っぱ漬け」、漬けマグロを「赤ペロペロの醤油漬け」と独特の呼称で呼んだり、おかしな歌を声高らかに歌ったりと、酔っ払いを陽気に演じ、聴衆を楽しませました。

トリを務めた入船亭扇遊さん(写真)は、寄席の最中に居眠りする人が多いのは「まくら(本題の前の小噺)」があるからと説いてから『天狗捌き』へ。うたた寝から目覚めた夫が見た夢を知りたがる妻の夫婦喧嘩が発端となり、それを聞きつけた隣人、大家、奉行までもが仲裁に入るものの、いずれも最終的には「見た夢を教える」と問いただします。ついには天狗が現れ

て「夢を教える」と襲い掛かり…。繰り返されるお馴染みのやりとりで、終始笑いが絶えませんでした。(3月15日 ラゾーナ川崎プラザソル)

第30回 街道講演会



『古事記』や『日本書紀』に書かれた、ヤマトタケル命の伝承のなかに、東国へ向かった際、土地の豪族にだまされ、野原で火攻めにあうが、周りの草を神剣で刈り払い、それに火をつけて難を逃れたというものがあります。

この物語の舞台について、日本書紀では「駿河国」、古事記では「相武国」と表記が異なります。このうち、相武国があったとされる相模川沿岸地域(海老名・伊勢原・厚木)や相模野台地を実際に調査してみると、ヤマトタケルが通った古東海道の跡らしき切通しのほか、有力豪族がいたことを示す数多くの古墳が発見されました。

東海道かわさき宿交流館では、こうした現地踏査から見てきた、ヤマトタケル火攻めの難に関わる豪族たちの拠点地などについて、宮田太郎先生を講師に招き、ご講演いただきました。来場者からも、「古代についてもっと勉強したくなった」との声が多く聞かれ、この講演会が、歴史に興味を抱ききっかけとなったようです。(3月19日 東海道かわさき宿交流館)

MUZAスペシャル・ナイトコンサート 国府弘子のファンタスティック・エイト



©藤本史昭

国府弘子デビュー35周年を祝して、「最高に楽しくてチャレンジングなコト」をするために名手7人がミュージアに集結。演奏が始まった瞬間にいつもの雰囲気とは一変し、ジャンルを超えたスペシャルな一夜となりました。

【お客様の声より】

- 偉大で個性豊かなアーティストが集まって絶妙なバランス。さらに高い音楽領域へ。編曲もすばらしかったです。
- 演奏者のよさを存分に引き立たせるホールと、ホールのよさを存分に引き立たせる演奏者の組み合わせが最高でした。
- 第一部の最後の曲の前に国府さんが“ひまわり”を演奏なさったことに感激しました。ウクライナの人々への思いを込めた素晴らしい選択に涙がこぼれそうでした。心の中では“NO WAR”と叫んでいました。

(3月16日 ミューザ川崎シンフォニーホール)

令和4年度パラアート推進公募型委託事業 募集

川崎市文化財団では「パラアート推進事業」の一環として、障がいのある人もない人も共に文化芸術活動に取り組むためのモデルとなる事業の企画およびその実施団体を公募します。

- 募集期間 令和4年4月18日(月)9時
～5月16日(月)17時(郵送またはメールにて必着)
- 対象事業 団体として市内で実施する以下の事業
(1) 障がい者が主体的に関わる文化芸術活動
(2) 障がい者と健常者が共に関わる文化芸術活動
(3) 障がい者の文化芸術活動の環境整備
- 実施期間 令和4年7月(契約締結日)から令和5年2月28日まで
- 委託料 1事業につき30万円(税込)以内、5事業程度
※選考については、6月に書面およびプレゼンテーション審査を実施

R3年度採択事業



「パラアート絵画教室「アトリエひらま」」
(委託先: 社会福祉法人ともかわさき)



「ジャズでアートチャレンジ教室」
(委託先: 一般社団法人ピッカ)

Instagram
「ぼらあーとねっと」

詳細な募集要項および応募方法等は、かわさきパラアート情報サイト『ぼらあーとねっと』をご確認ください。
問合せ●公益財団法人 川崎市文化財団 [電話]044-272-7366 [メール]para-art@kbz.or.jp



音楽のまち・かわさき

- おんまち・みぞのくちライブ
ドレミファ♪ミュートン～リズムであそぼう～

5月7日(土)①13:00～13:30 ②14:00～14:30

[会場] 溝の口駅前 ノクティ2(マルイ側)屋上広場

[出演] 福本純也ファミリー

JAZZグループ

「観る・聴く・体験する」



観覧
無料

- 音楽のまち×Colorsかわさき展
オリジナル巾着 新登場!

Colorsかわさき2021展で展示された作品、Chisatoさんの「無題。」をデザインに使用しています。

- 価格/各500円(税込)
- サイズ/17.5(横)×26(縦)cm
(500mlペットボトルが収まるサイズ)
- 販売場所/かわさききたテラス(5月発売)
「音楽のまち・かわさき」推進協議会事務所



手づくりタンバリンのワークショップも開催!
作ったタンバリンでライブを楽しもう♪

詳細はウェブサイトをご覧ください。



音楽のまち・かわさき
デザインもあります♪

問合せ●「音楽のまち・かわさき」推進協議会 044-544-9641

市内イベント紹介 ※川崎市文化財団共催・後援事業

子どもたちと、かつて子どもだったすべての人たちへおくる
オペラシアターこんにやく座*2作品連続上演!

2017年初演以来、全国各地の上演を重ねてきたオペラ『タンゲーまほうをかけられた舌ー』+うたのステージと、
(第20回アシテジ世界大会 / 2020国際子どもと舞台芸術・未来フェスティバル)の招待作品として2021年に
あたらしく誕生した『こんにやくざのおながくかい』の2作品を連続でおおくりします。生の歌声、ピアノをはじめとする楽器の音色、
身体表現を生かした躍動感あふれる舞台をどうぞお楽しみください。

- オペラ『タンゲーまほうをかけられた舌ー』
+うたのステージ

5月21日(土) ※開場は開演の30分前

1ステージ/開演11:00 2ステージ/開演14:00



- こんにやくざのおながくかい

5月22日(日) ※開場は開演の30分前

1ステージ/開演11:00 2ステージ/開演14:00



- 会場 川崎市アートセンター・アルテリオ小劇場

【チケット料金】全席自由席 ※当日1人500円増し

大人/3,000円 こども・学生/2,000円

※車いす席、託児サービスあり。

【チケット取扱】

●オペラシアターこんにやく座 TEL044-930-1720

●こんにやく座チケットサイト

https://konnyakuza.tstar.jp/

●【窓口販売】川崎市アートセンター

9:00～19:30(4/11、5/9はお休み)



こんにやく座
チケットサイト

【主催・制作】オペラシアターこんにやく座 【提携】川崎市アートセンター 【協力】NPO法人 ぶかぶか
【後援】川崎市/川崎市教育委員会/公益財団法人川崎市文化財団/公益財団法人川崎西法人会/株式会社ニッケン石橋/たまこみ(商栄会コミュニティクラブ)

アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

Event Calendar

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・時間・料金等が変更になる場合がございます。最新の情報は必ず各施設へご確認ください。□ = 休館日
- 各展覧会の展示内容など詳細については、各施設へお問合せください。

2022.5

		1 Sun	2 Mon	3 Tue	4 Wed	5 Thu	6 Fri	7 Sat	8 Sun	9 Mon	10 Tue	11 Wed	12 Thu	13 Fri	14 Sat	15 Sun	16 Mon	17 Tue	18 Wed	19 Thu	20 Fri	21 Sat	22 Sun	23 Mon	24 Tue	25 Wed	26 Thu	27 Fri	28 Sat	29 Sun	30 Mon	31 Tue	
アートガーデンかわさき(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日	第1展示室																																
	第2展示室																																
	第3展示室																																
川崎浮世絵ギャラリー(川崎区) 川崎区駅前本町12-1 川崎駅前タワー・リパーク3F TEL.280-9511 【休館日】月曜日(祝日と重なる場合は翌日)、年末年始、展示替えの期間																																	
幸市民館市民ギャラリー(川崎区) 幸区戸手本町1-11-2(幸文化センター内) TEL.541-3910 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)																																	
中原市民館市民ギャラリー(中原区) 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイタワー1、2階 TEL.433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)																																	
川崎市民プラザ 屋内広場(高津区) 高津区新作1-19-1 TEL.888-3131 【休館日】年末年始ほか																																	
宮前市民館市民ギャラリー(宮前区) 宮前区宮前平2-20-4 TEL.888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)																																	
多摩市民館市民ギャラリー(多摩区) 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL.935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)																																	
川崎市岡本太郎美術館(多摩区) 多摩区枳形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 【休館日】月曜日(5月2日を除く)、5月10日(火)・11日(水)	企画展																																
	常設展																																
麻生市民館市民ギャラリー(麻生区) 麻生区万福寺1-5-2 TEL.951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)																																	

川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

令和元年東日本台風の被害により、当面の間、休館させていただきます。



川崎市市民ミュージアム オンラインショップ

過去に開催した展覧会の図録や、川崎市にちなんだ資料など、約170点を取り扱っております。

『商品ピックアップ』

図録

「のらくろであります！」

田河水泡と子供マンガの遊園地〈ワンダーランド〉

1,980円

明治から始まる子供向けマンガの歴史をふまえ、田河水泡が戦前期のマンガやその他の分野に残した足跡と影響を軸とし「のらくろ」とともに昭和戦前期に花開いた、知られざる「子供マンガ」の豊かな世界を紹介した展覧会の図録です。



図録

「市制90周年記念 近代川崎人物伝 ~川崎の礎を築いた偉人たち~」

814円

川崎市市制90周年の際に実施した展覧会の図録です。政治・産業・文化・地域振興などの分野で近代川崎の発展の礎を築いた先人にスポットをあて、その人物像と業績を紹介しています。石井泰助、森安次郎、上田忠一郎など著名な13人を取り上げております。



カタログ

「『想起される風景』市野 悠 二井矢 春菜」

660円

2022年3月末まで市民ミュージアムのHP上で開催していたオンライン展覧会のカタログです。

当館の版画アトリエにて指導員を務めていた、市野悠と二井矢春菜の二人展を開催しました。

古い写真をもとに同じ場所へ行き、その体験をモチーフとした石版画や、立体作品を制作する市野氏。身近な自然との出会いから生まれる小さな喜びをモチーフとし、シルクスクリーン作品を制作する二井矢氏。

カタログでは、展覧会で紹介していた作品と、作家へのインタビューなどを掲載しております。



川崎物語集 巻1~巻6

各523円

「川崎物語集」は、川崎の民話調査団が収集した資料を、民話調査団と川崎市市民ミュージアムが編集したものです。川崎市の各地域で生まれた民話を、時には微笑ましく、時には肝を冷やす話など多数掲載しております。



▶川崎市市民ミュージアムオンラインショップURL

<https://www.kawasaki-museum.jp/shop/>

ホームページ、Twitter、Facebook、Instagramにて情報発信中!



ホームページ

Facebook

Twitter

Instagram

川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉

有料

新型コロナウイルス感染拡大対策のため、開催内容が変更となる場合がございます。

企画展 / 2022年2月19日(土)~5月15日(日)

「第25回岡本太郎現代芸術賞(TARO賞)」展

時代に先駆けて、たえず新たな挑戦を続けてきた岡本太郎。岡本太郎現代芸術賞は、岡本の精神を継承し、自由な視点と発想で、現代社会に鋭いメッセージを突きつける作家を顕彰するべく設立されました。

今年で25回目を迎える本賞では、578点の応募があり、24名(組)の作家が入選を果たしました。21世紀における芸術の新しい可能性を探る、意欲的な作品をご覧ください。



第25回岡本太郎現代芸術賞 岡本太郎賞 賞元いっ花 (The thread is Eros, It's love!)

常設展 / 2022年1月20日(木)~5月8日(日)

「岡本太郎と夜—透明な渾沌」展

「夜—透明な渾沌」、この言葉は岡本の著書、『わが世界美術史 美の呪力』の章タイトルです。「岡本太郎と夜」、この組み合わせは一見意外に思えるかもしれませんが。《太陽の塔》や、原色を多用した鮮烈な色彩—こうしたイメージからか、ときに「太陽の人」と呼ばれた岡本ですが、岡本と夜の関係は思いのほか、深いものなのです。代表作のひとつでもある《夜》をはじめとし、1948年に結成した芸術団体「夜の会」も、岡本を語るうえで欠かせないでしょう。さらに岡本の描いたさまざまな「夜」を、著作における言葉を引用しながら展示します。本展では、「夜」というキーワードによって岡本作品を読み解くことで、その新たな一面をご紹介します。岡本が「透明な渾沌」と称した夜の世界観をお楽しみください。



(夜)1947年

展覧会料金等

観覧料:企画展とのセット料金

一般700(560)円、高・大学生・65歳以上500(400)円、中学生以下は無料

※()内は20名以上の団体料金

休館日:月曜日(5月2日を除く)、5月10日(火)・11日(水)

企画展関連イベント

■「お手紙プロジェクト」

第25回TARO賞入選作家にお手紙を書いてみませんか? 展示室出口近くにコーナーを設置します。作家から返事がくるかも!?

●期間:2022年2月19日(土)~5月15日(日)

■第25回TARO賞リレートーク

入選作家によるギャラリートークです。※詳細はホームページをご確認ください。

●日時:4月23日(土)、5月15日(日) 各日14:00~(予定)

その他イベント

■はいはい&よちよち美術館ツアー

小さいお子さんとご家族のための鑑賞ツアーです。太郎さんの作品を、お子さんと一緒にゆったりと楽しみませんか。

●日時:5月18日(水)、6月8日(水)10:30~11:30

●対象:3カ月~3才までのお子さんご家族の方

●定員:5組 ●場所:常設展示室 ●料金:無料(保護者のみ要観覧料)

●申込:電話受付(5/18は5/4、6/8は5/25(水)10:00から受付開始)、先着順

■みんなでつくりよう!こどもの樹

太郎さんの作品《こどもの樹》にはさまざまな顔が並びます。来場者の皆さんで《こどもの樹》の顔の塗り絵や自由に顔を描き、大きな“こどもの樹”を作りましょう!

●日時:5月3日(火・祝)~5日(木・祝)10:30~11:30 13:00~16:00

●対象:どなたでも ●定員:随時10名程度

●場所:ギャラリースペース ●料金:無料

※郵送でも参加できます。詳しくはホームページをご覧ください。

■美術館でフラワーレッスンvol.17

今年の母の日は、手作りのプリザーブドフラワーアレンジメントをプレゼントしましょう。

モーヴカラーにまとめたエレガントなデザインは、初夏の爽やかな陽射しに透けるイメージ。日頃がんばっているご自身へのプレゼントにもどうぞ!

●日時:5月7日(土) ①10:30~12:00 ②14:00~15:30

●対象:小学3年生以下は保護者同伴

●定員:各回15名 ●場所:創作アトリエ ●料金:材料費2,500円

●申込:電話受付(4/7(金)10:00から受付開始)、先着順



※その他、関連イベントは当館ホームページで随時お知らせします。<https://www.taromuseum.jp>

【臨時休館のお知らせ】当館は2022年9月1日~2023年1月31日まで工による休館を予定しております。【年間パスポートをご購入の方へ】ご購入の方は、休館期間5カ月間分の延長を含む有効期限内で発行いたします。

多摩区栞形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 FAX.900-9966

【アクセス】小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分

専修大学前下車徒歩6分

【開館時間】9:30~17:00(入館16:30まで)

【休館日】月曜日(5月2日を除く)、5月10日(火)・11日(水)

<https://www.taromuseum.jp>



ホームページ、Facebook、Twitterにて情報発信中



ホームページ

Facebook

Twitter



アルテリオ小劇場

しんゆりジャズスクエアvol.54

「ジャズの醍醐味、野口久和ビッグバンドが5年ぶりに登場！
バンドシンガーにキャロル山崎を迎えて、よりゴージャスに！」

アートセンター開館15周年を記念して、6月の「しんゆりジャズスクエア」では5年ぶりに総勢17名のビッグバンドが登場します！バンドシンガーにキャロル山崎を迎え、「Take the A train」「Memories of you」「Apple honey」などの名曲を華やかにお届けし、15周年の幕開けを飾ります。今年度は年5回の「しんゆりジャズスクエア」を年間通してリーズナブルにお楽しみいただくために、年間パスポートを販売。6月24日公演当日まで購入可能です。

2022年6月24日(金)19:00開演

※開場は開演の30分前

【出演】野口久和ビッグバンド、バンドシンガー：キャロル山崎

【チケット】一般4,200円、2枚セット7,000円、障がい者割引2,000円〔全席指定・税込〕

★年間パスポート

年5回開催する「しんゆりジャズスクエア」をお得に楽しむ年間パスポートを再開します！

指定席なので、1年間、同じシートで楽しめます。詳しくはホームページまで。
販売期間：4月15日(金)～6月24日(金)／金額：13,200円



野口久和



キャロル山崎

第101回

「しんゆり寄席」

アートセンターの定番企画「しんゆり寄席」。6月は世話人である桂米多朗・初音家左橋とともに、柳家三三が登場！

今回は「崇徳院」を披露します。若旦那の具合が悪いから力になってくれと旦那から相談された熊さん。よくよく聞いてみると原因は恋煩い。上野の清水様で一目惚れしてそれっきり、どこの誰とも分らないお嬢さんを捜してくれと頼まれる。手掛かりはたった一つの和歌だけ…。人間国宝・柳家三三治に弟子入りし、芸を磨いてきた正統派・柳家三三の芸をご堪能ください。今年度は5回の「しんゆり寄席」を年間通してリーズナブルにお楽しみいただくために、年間パスポートを販売。6月25日公演当日まで購入可能です。

2022年6月25日(土)14:00開演

※開場は開演の30分前

【出演】柳家三三、桂米多朗、初音家左橋、金原亭杏寿

【チケット】一般2,200円、2枚セット3,900円、学生：1,200円、小学生：500円、障がい者割引1,500円〔全席指定・税込〕

★年間パスポート 年5回開催する「しんゆり寄席」をお得に楽しむ年間パスポートを再開します！

指定席なので、1年間、同じシートで楽しめます。詳しくはホームページまで。
販売期間：4月15日(金)～6月25日(土)／金額：8,500円



柳家三三



桂米多朗



初音家左橋

【チケット取扱い】川崎市アートセンター

- tel 044-959-2255(9:00～19:30、土日祝・原則毎月第2月曜日を除く) ●web <https://kawasaki-ac.jp/th/>
- 窓口 9:00～19:30(原則毎月第2月曜日を除く)

お客様へのお願い

- ご来場の際は、マスクの着用をお願いいたします。
- 発熱や咳の症状など、体調に不安のある方は入場をお断りする場合があります。
- 新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み、適切な感染予防策を行ないます。詳細はHPをご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止等の影響により、開催を検討する場合がございます。

※公演やチケットについては川崎市アートセンター(044-955-0107)までお問合せ下さい。

貸館のご案内

アルテリオ小劇場では施設の貸出を行なっております。演劇・ミュージカル・ダンス・コンサート・発表会・セミナーなど様々な形態でご利用頂くことができます。基本形式193席の客席を有する舞台に加え、大・中・小と広さの異なる3つの楽屋、作業場や楽屋代わりとしても利用可能な工房もございます。詳細は川崎市アートセンターHP <https://kawasaki-ac.jp/th/>をご覧ください。



『親愛なる同志たちへ』

4/30(土)より上映

2020年|ロシア|白黒|スタンダード|2h01|DCP

監督・脚本:アンドレイ・コンチャロフスキー

出演:ユリア・ピソツカヤ、アンドレイ・グセフ、ウラジスラフ・コマロフ

1962年、社会主義国にあってはならない労働者のストライキが、帝政期ドン・コサックの首都だったノボチェルカスクで起きる。共産党幹部リュエダは、市庁舎を取り巻くデモ隊に加わった娘を捜すが、当局は彼らに向け容赦なく発砲する。血塗られた歴史を暴く。



©Produced by Production Center of Andrei Konchalovsky and Andrei Konchalovsky Foundation for support of cinema, scenic and visual arts commissioned by VGTRK, 2020

『金の糸』

5/7(土)より上映

2019年|ジョージア、フランス|カラー|ビスタ|1h31|DCP

監督・脚本:ラナ・ゴゴベリゼ

出演:ナナ・ジョルジャゼ、グランダ・ガブニア、ズラ・キプシゼ

ジョージアの首都トビリシの旧市街を舞台に、79歳の誕生日を迎えた女性作家エレネとその人生に関わった人々の過去、そしてソビエト連邦下の記憶が語られていく。伝説的な監督ラナ・ゴゴベリゼが91歳にして、日本の陶器の修復技法「金継ぎ」に着想を得て描いた過去との和解の物語。



©2003 film production, 2019

『杜人(もりびと)～環境再生医 矢野智徳の挑戦』

5/14(土)より上映

2022年|日本|カラー|ビスタ|1h41|DCP

監督・撮影・編集:前田せつ子

出演:矢野智徳、玄侑宗久、石田智子、堀信行

ある人は「地球の医者」と呼び、ある人は「ナウシカのよう」と言う。人間よりも自然に従う風変わりな造園家に3年間密着。全国で頻発する豪雨災害は本当に「天災」なのか?風のように草を刈り、イノシシのように大地を掘って環境問題の根幹に風穴をあける奇跡のドキュメンタリー。



『やがて海へと届く』

5/21(土)より上映

2022年|日本|カラー|ビスタ|2h06|DCP|PG12

監督・脚本:中川龍太郎 原作:彩瀬まる

出演:岸井ゆきの、浜辺美波、杉野遥亮、中崎敏

一人旅に出たまま突然姿を消した親友すみれ。5年が経ち、いまだにすみれの不在を受け入れることができずにいる真奈は、ある日、すみれのかつての恋人から彼女が大切にしていたビデオカメラを受け取る。そこにはある「秘密」が残されていた。真奈はもう一度すみれと向き合うため、彼女が最後に旅した地へと向かう。



©2022 映画「やがて海へと届く」製作委員会

『マイ・ニューヨーク・ダイアリー』

5/28(土)より上映

2020年|アイルランド、カナダ|カラー|ビスタ|1h41|DCP

監督・脚本:フィリップ・ファラルド

原作:ジョアンナ・ラコフ「サリンジャーと過ごした日々」

出演:マーガレット・クアリー、シガニー・ウィーバー、ダグラス・ブース

90年代、ニューヨーク。老舗出版エージェンシーに就職した作家志望のジョアンナは、サリンジャー担当の上司マーガレットから、サリンジャーあてに届いたファンレターの処理を任せられる。厳しい上司に振り回されながらも、自分らしく輝くために奮闘するジョアンナの成長を描く物語。



9232-2437 Québec Inc - Paraillet Films (Salinger) Inc © 2020 All rights reserved.

『TITANE / チタン』

5/28(土)より上映

2021年|フランス|カラー|シネスコ|1h48|DCP|R15+

監督:ジュリア・デュグルノー

出演:アガト・ルセル、ヴァンサン・ランドン

幼い頃、交通事故により頭蓋骨にチタンプレートが埋め込まれたアレクシア。彼女はそれ以来「車」に対し異常な執着心を抱き、危険な衝動に駆られるようになる。遂に自らの犯した罪により行き場を失った彼女はある日、消防士のヴァンサンと出会い奇妙な共同生活を始める。だが、彼女は自らの体にある重大な秘密を抱えていた。2021年カンヌ国際映画祭パルムドール受賞作品。



©KAZAK PRODUCTIONS - FRAKAS PRODUCTIONS - ARTE FRANCE CINEMA - VOO 2020

ロベール・ブレソン傑作選

5/11(水)より日替り上映

孤高の監督ロベール・ブレソン(1901-1999)の3作品を上映!

『湖のランソロ』 1974年|フランス、イタリア|カラー|ビスタ|1h24|DCP

出演:リュック・シモン、ローラ・デューク・コンドミナス、アンベール・バルザン

『たぶん悪魔が』 1977年|フランス|カラー|スタンダード|1h37|DCP

出演:アントワーヌ・モニエ、ティナ・イリサリ、アンリ・ド・モーブラン、レティシア・カルカノ

『やさしい女 デジタル・リマスター版』 1969年|フランス|カラー|ビスタ|1h29|DCP

出演:ドミニク・サンダ、ギイ・フランジャン、ジャン・ロブレ



『たぶん悪魔が』© 1977 GAUMONT

ルイス・ブニュエル特集上映 デジタルリマスター版 男と女

5/14(土)より日替り上映

20世紀を代表する監督ルイス・ブニュエル(1900-1983)後期の傑作6作品を上映!

- 『小間使いの日記』 1964年|フランス、イタリア|白黒|シネスコ|1h37|DCP
出演:ジャンヌ・モロー、ミシェル・ピコリ、ジョルジュ・ジェレ

- 『昼顔 4Kデジタルリマスター版』 1967年|フランス、イタリア|カラー|ビスタ|1h40|DCP
出演:カトリーヌ・ドヌーヴ、ジャン・ソレル、ミシェル・ピコリ

- 『哀しみのトリスターナ』 1970年|スペイン、フランス、イタリア|カラー|ビスタ|1h39|DCP
出演:カトリーヌ・ドヌーヴ、フランコ・ネロ、フェルナンド・レイ

- 『ブルジョワジーの秘かな愉しみ』 1972年|フランス、イタリア、スペイン|カラー|ビスタ|1h42|DCP
出演:フェルナンド・レイ、デルフィーヌ・セリグ、ステファヌ・オードラン

- 『自由の幻想』 1974年|フランス、イタリア|カラー|ビスタ|1h44|DCP
出演:ジャン＝クロード・ブリアリ、モニカ・ヴィッティ、ミシェル・ピコリ

- 『欲望のあいまいな対象』 1977年|フランス|カラー|ビスタ|1h43|DCP
出演:フェルナンド・レイ、キャロル・ブーケ、アンヘラ・モリーナ



『昼顔』©1967 STUDIOCANAL IMAGE. All Rights reserved.



『欲望のあいまいな対象』©1977 STUDIOCANAL FILMS Ltd

ピエル・パオロ・パゾリーニ 生誕100年記念上映

5/28(土)より日替り上映

イタリアの異端児ピエル・パオロ・パゾリーニ監督(1922-1975)の2作品を上映!

- 『テオレマ 4Kスキャン版』 1968年|イタリア|カラー|ビスタ|1h39|DCP|PG12
出演:テレンス・スタンプ、シルヴァーナ・マンガーノ、アンヌ・ヴィアゼムスキー

- 『王女メデア』 1969年|イタリア、フランス、西ドイツ|カラー|ビスタ|1h51|DCP
出演:マリア・カラス、マッシモ・ジロッティ



『王女メデア』MEDEA © 1969 SND (Groupe M6). All Rights Reserved.

川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)2022

追悼上映とトーク

佐藤忠男さんを偲んで

5/7(土)、8(日)、10(火)

去る3月17日に91歳で亡くなった佐藤忠男さんは、日本を代表する映画評論家として文化功労者をはじめ数々の受章・受賞に輝くとともに、日本映画学校校長・日本映画大学学長として多くの人材を育てました。またアルテリッカ実行委員長を長くつとめ、地域における芸術文化活動の推進に尽力されました。佐藤さんを偲んで、その広範な活動を振り返りながら、ゆかりの深い映画の上映と故人を知る方々による追悼トークをおこないます。

※詳細は決まり次第ホームページでお知らせいたします。

5/ 7(土)『復讐するは我にあり』上映+トーク

5/ 8(日)『青~chong~』『ひいくんのあるく町』『バンザイ人生まっ赤っ赤。』3本立て上映+トーク

5/10(火)『台湾新電影(ニューシネマ)時代』上映+トーク

川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺6-7-1

Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200 info@kawasaki-ac.jp https://kawasaki-ac.jp/

小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

チケットは当日9:00より受付にて販売します。(自由席/整理番号順入場)

上映期間等は都合により変更する場合があります。

◆通常料金 ●一般:1800円 ●大学生・専門学校生:1400円 ●シニア・会員:1100円

●障がい者・付添(1名まで):1000円 ●高校生以下:800円

◆各種割引デーあり ●毎月1日は映画サービスデー ●水曜日はサービスデー ●夫婦50割

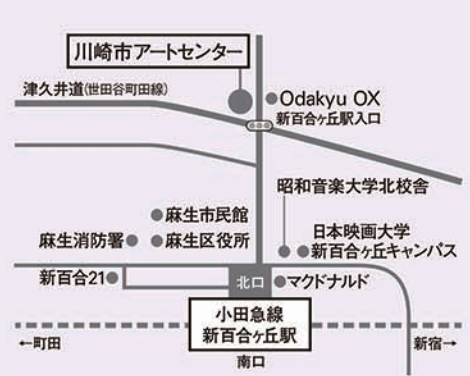
◆アルテリオ・シネマ会員募集中! いつでもお得なシネマ会員価格でみられます!

●入会金500円 ●年会費1000円(1年更新制)

●ポイント5つで招待券1枚プレゼント!

●同伴者割引:1名様まで、一般料金1800円の作品は一律1300円に割引!

ご購入手続きは受付でのみ承っております。



やむを得ない事情により、上映スケジュールの一部またはすべてが中止になる可能性がございます。お出かけの際は、当館ホームページ、または直接お電話にてご確認ください。

毎月 第三火曜日 のお楽しみ 2022 ラゾーナ寄席

第115回

2022年

5月17日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

■会場…ラゾーナ川崎プラザソル

〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F

■出演…三遊亭萬橘・初音家左橋・金原亭馬久・三遊亭ごはんつぶ

■入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円

■予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル

電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151

E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



三遊亭萬橘

第29回 かわさき市民 アンデパンダン展 作品募集

市内在住・在勤・在学者のアンデパンダン公募展(絵画・書道・写真)

[募集期間] 4月25日(月)~5月31日(火)

◎詳しくは募集要項をご覧ください。
(区役所・市民館・図書館で4月下旬配布予定)

[お問合せ先] (公財)川崎市文化財団

TEL. 044-272-7366

川崎市文化財団HPからも申し込みます。

[URL] <https://www.kbz.or.jp/event/artgarden/20220628/>



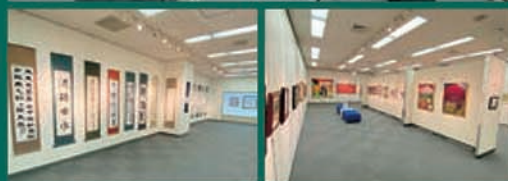
[開催期間] 6月28日(火)~7月10日(日) ※7月4日(月)は休館日
10時~18時(入場終了17時30分) ※最終日は15時まで

[会場] アートガーデンかわさき

主催/川崎市民美術協議会・公益財団法人川崎市文化財団

共催/川崎市教育委員会(予定)

後援/川崎市(予定)



かわさき市民アンデパンダン展とは…

川崎市で40年以上にわたって開催されている公募制の総合美術展です。出品作品に入選・入賞などの優劣をつけない無審査方式で行われており、市民の自由な創作発表の場となっています。最終日には講評会が行われ、出品者一人一人がプロの講師による講評やアドバイスを受けられるなど、出品者や美術愛好家の交流の場となっています。*講評日:7月10日(日)13時~15時

公益財団法人 川崎市文化財団

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。



~川崎市文化財団公式 Twitter~

川崎市文化財団 @kbunkazaidan

<https://twitter.com/kbunkazaidan>



〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階

TEL.044(272)7366 FAX.044(544)9647

<https://www.kbz.or.jp>

令和4年5月1日発行

川崎市文化財団

検索

